



2025年1月31日

各位

会社名 住友ファーマ株式会社
代表者名 代表取締役社長 木村 徹
(コード: 4506 プライム市場)
問合せ先 執行役員
経理担当 わけみ 裕

<https://contact.sumitomo-pharma.co.jp/form/pub/inquiry/jp>

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2024年5月14日に公表した2025年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上収益	コア 営業利益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	338,000	1,000	0	△16,000	△40.27
今回修正予想(B)	381,000	30,000	21,000	16,000	40.27
増減額(B-A)	43,000	29,000	21,000	32,000	—
増減率(%)	12.7	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	314,558	△132,978	△354,859	△314,969	△792.79

(注)コア営業利益は、営業利益から条件付対価公正価値の変動額、減損損失および事業構造改善費用等の非経常的な要因により発生した損益を控除して算出しています。

2. 修正の理由

今回修正予想においては、通期の想定為替レート(期中平均為替レート)を前回発表予想の1米ドルを145.0円から152.0円、1中国元を20.0円から21.0円に見直しています。

売上収益は、北米セグメントにおいて進行性前立腺がん治療剤「オルゴビクス」などが好調に推移し、アジアセグメントにおいては中国での販売が計画を上回っていることに加え、想定為替レートの見直しによる増加影響もあることから、前回発表予想から430億円増の3,810億円に修正しました。

コア営業利益は、増収に伴う売上総利益の増加に加え、販売費及び一般管理費および研究開発費について、為替レートの見直しによる増加影響があるものの、当社における事業構造改革等による費用の減少により横ばいとなる見込みであることから、前回発表予想から290億円増の300億円に修正しました。

営業利益は、当社における事業構造改善費用等を計上するものの、コア営業利益の増加影響が大きく、前回発表予想から 210 億円増の 210 億円に、親会社の所有者に帰属する当期損益は、前回発表予想の 160 億円の損失から 160 億円の利益に修正しました。

(注)本プレスリリースに含まれる将来の予測等に関する事項は、発表日現在において入手可能な情報による当社の仮定および判断に基づくものであり、既知または未知のリスクおよび不確実性が内在しています。したがって、業績・その他の将来の予測等に関する事項は、今後さまざまな要因によって本リリースの記載内容と大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上